

ケアハウス施設長交代

日々の暮らしの中で、喜びや笑い、安心を少しでも多く感じてもらえるよう、全職員一丸となって精進してまいります。厳しいご意見やご指導も賜れたら、そんなうれいことはありません。どうぞ、今後ともよろしくお願いたします。

日々の暮らしの中で、喜びや笑い、安心を少しでも多く感じてもらえるよう、全職員一丸となって精進してまいります。厳しいご意見やご指導も賜れたら、そんなうれいことはありません。どうぞ、今後ともよろしくお願いたします。

日々暮らの中で、喜びや笑い、安心を少しでも多く感じてもらえるよう、全職員一丸となって精進してまいります。厳しいご意見やご指導も賜れたら、そんなうれいことはありません。どうぞ、今後ともよろしくお願いたします。

日々暮らの中で、喜びや笑い、安心を少しでも多く感じてもらえるよう、全職員一丸となって精進してまいります。厳しいご意見やご指導も賜れたら、そんなうれいことはありません。どうぞ、今後ともよろしくお願いたします。



就任のご挨拶

中野聡美



退任のご挨拶

松下聡一郎

昨年3月にケアハウス施設長に就任し、ご入居の皆様と一緒に過ごした1年1ヶ月は私の人生の宝物です。とても楽しく、新鮮な日々を過ごすことができました。言葉では言い尽くせないほどの感謝の気持ちでいっぱいです。私自身の力不足で、皆様には充分にご満足いただけないところもあつたかと思ひますが、スタッフに恵まれ、皆に支えられながら施設長を務めてまいりました。異動先は静岡県浜松市にございます「聖隷浜松病院」です。元の事務職として、専門職を陰で支える役割を担うことになりましたが、施設長の経験を生かし、私にできる最善を尽くして参りたいと思ひます。

また、地域の皆様やボランティアの皆様、ご家族様にも、様々な形でご支援を頂きました事、この場を借りて感謝申し上げます。これまでのご指導、ご支援を、後任の施設長にも賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

では、ご入居の皆様、これから皆様のご多幸をお祈りしております。お体にはくれぐれもお気を付けいただき、楽しく穏やかな日々をケアハウス花屋敷でお過ごし下さい。本当に、本当にありがとうございます。



移転日：平成25年4月20日（土）
新名称：聖隷ケアプランセンター花屋敷
新所在地：〒665-0881 宝塚市山本東3-14-7-101
電話：0797-69-6272 FAX：0797-89-7200

平成15年10月に花屋敷せいの里内に「せいの里ケアプランセンター花屋敷」として居宅支援事業所を開設し、約10年が経ちました。その間、雲雀丘地域を中心に皆様に支えられながら活動を行なってきました。

このたび、阪急山本駅近くに「聖隷ケアプランセンター花屋敷」として、事務所を移転することになりました。駅近くという点もあり、今後、より地域との密接な活動の拠点となるものと確信しております。また、これを機に皆様の信頼にお応えできるよう、より一層の努力をしてまいりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



所長 田口勇夫

聖隷ケアプランセンター 花屋敷事務所移転のお知らせ

目の目に あくた集めて 西に流れる

恵上 克弘

石を積み 生きるタンポポ土根性

上野 節子

ホスピスに入る日その朝

我が夫は 婚に抱かれ 庭を巡りぬ

佐藤 典子

粉雪舞え 寂地おろくに向き合った

分教場のふとみぎる故

大原 悦子

点滴にもらったいのち たのせつに まもって生きる

ありがとうさん

小坂 恭子

清掃車 軽き メロディー 流じつ、

桜ふぶきの下 走りゆく

三田 静子

♪

♪

「ボランティア募集中！」

花屋敷せいの里は、多くのボランティアの方々の活動に支えられています。

活動内容の例
傾聴、お話し相手等、囲碁、将棋などのお相手、習字の指導、入浴後のドライヤーかけ、歌や踊り、楽器演奏、庭木等の手入れ、施設内ボランティア喫茶、施設内行事車椅子介助等。個人活動はもちろん、団体としての活動も随時お待ちしております。サークル活動のご披露の場として活用いただいても結構です。皆様の温かい関わりが、施設のご利用者にとって大きな喜びにつながります。引き続き、個人・団体のボランティアを募集しています。興味ある方は、お気軽にご連絡下さい。



ボランティアありがとうございました

●ボランティア記録より 平成25年1月～3月 ● ※順不同・敬称略

〈個人〉
島端重夫／横田由利子／中谷容子／塚本美佐子／河田 強／栄 清美／浦 千代子／西田隆男
村上和裕／大西まさき／井上大輔／本田ミハル

〈団体〉
ありのままグループ／コミュニティひばり／おしゃれクラブ／きんもくせい／かなりあ会
そよ風会／喫茶ひばり

編集後記

お題「春といえば」

- ・娘の卒業・入学。N
- ・犬の予防注射に行かねば・・・H
- ・桜。お花見に出かけましょう。S
- ・宴の春！歓送迎会などで飲みすぎに注意しましょう。K
- ・チューリップ。プランターのチューリップがきれいに咲きますように。C
- ・出会いと別れの季節。ドキドキしますね。U
- ・花もたくさん咲き、出かけるのがワクワクします！S
- ・花粉症持ちにはつらい季節。マスクと薬で完全防備！K

広報委員会

※写真掲載に関しましてご本人・ご家族のご承諾を得ています。 次号は平成25年7月発行予定です。

職場長あいさつ

皆様、こんにちは



花屋敷デイサービスセンター
山浦真佳

3月よりデイサービスに職場長として就任いたしました、山浦真佳です。私は介護職として花屋敷栄光園で10年程働いていました。

栄光園での仕事は日々やりがいを感じるもので、入居されている皆様と共に同じ時間を過ごし、学ばせて頂いた10年間でした。栄光園は入居施設ですので24時間365日フル活動、日常生活のお手伝いが主たる仕事でしたが、デイサービスはご利用頂いている皆様に外出での楽しさをお届けするサービスであると感じています。栄光園で得た経験、介護の知識や技術は、場所が変わっても生かせるものと思っております。

デイサービスでの仕事は初体験ですので、至らないところも多々あると思いますが、新しい仕事、新しい出会いに胸を膨らませている毎日です。

今後も地域の皆様に貢献できるデイサービスを目指していきたいと考えています。

花屋敷デイサービスセンター共々、どうぞよろしくお願い致します。

特養・みんなでおでん

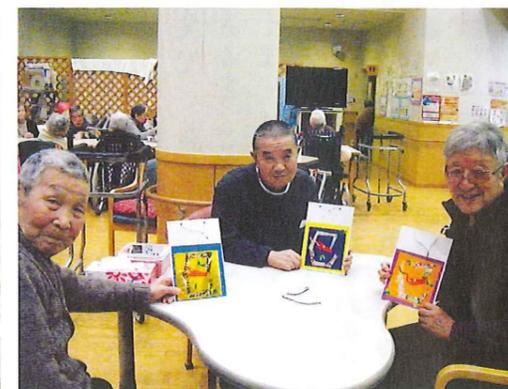


2月の寒い日、3丁目5番地では、熱々のおでんを入居者の方々と職員とで楽しみました。大勢で鍋を囲み、好みの具を選びながら食べるおでんは、いつもの食事とはまた違った雰囲気、自然と箸がすすんでいました。

人気の具は大根と卵。寒い冬はやっぱりおでん！ですね。

デイサービス・レクリエーション紹介

デイサービスといえば、午前中は入浴、リハビリ、そして午後からはレクリエーション、体操などに参加して1日を過ごされています。今回はレクリエーションを紹介させていただきます。たとえば、ボランティアの方々によるコーラスや演奏、陶芸、押し花。職員が考え出したゲームやフラワーアレンジメント、おやつ作り、カラオケなどバラエティに富んでいます。



ショートステイ・新車登場!

2月末日、日本財団より助成を受け花屋敷ショートステイに車輛が納車されました。坂の多い花屋敷周辺の送迎に活躍、乗り心地の良い空間を提供しています。



寝台浴槽を設置しました!

3月に特養2Fの大浴室に寝台浴槽（寝たままお風呂に入れる機械）を導入しました。

これは、介護度の高い入居者に対応できるようにと、1Fだけでなく2Fにもようやく設置する運びとなりました。これで入居者の方もより安心して、入浴できるようになります。



福祉避難所の表示を行いました (H24.1.30締結)



福祉避難所とは、災害発生時の一次避難所での生活において、特別な配慮を必要とする要援護者の方を対象にした、二次避難所です。

ケアハウス・あったまる会

夜の行事、居酒屋風あったまる会を開催しました。今回は、カラオケ、あたりまえ体操、ジェスチャーゲーム。みんなで笑って、歌って、また笑って、楽しい夜のひとときを過ごしました。



EPA3期生受け入れから1年が経過しました!

昨年1月に、EPA（経済連携協定）3期生を栄光園で初めて受け入れてから、はや1年が過ぎました。フィリピンから来た彼女達は、2年後の介護福祉士試験に向けて、仕事に勉強にと日々頑張っています。

今回、2丁目2番地で働いているグレースに、ここでの生活について聞いてみたところ、次の様に答えてくれました。



楽しい仕事が
多い 頑張っています。
日本に来てから
1年が経ちました。

1年の間にだんだん
仕事に慣れて来て
嬉しいです。
グレース キャンパス

仕事にも積極的に、入居者ともよく話をしています。本人直筆の文章からも彼女の成長をうかがう事ができました。これからも、楽しく仕事・生活が送れるようみんなで支えていきたいと思えます。